

腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術受けられる患者様へ

患者名

様

主治医

担当看護師

月日	入院日	2日目		3日目	4日目	5日目	6日目	7日目以降
		(術前)	当日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目～退院まで
到達目標	患者及び家族が手術の必要性を理解し、手術に同意している	術前の準備が整う	創痛・苦痛が早期に軽減できる	創痛が軽度で歩行できる				
内服	・現在まで内服されているお薬をお知らせください ・薬のアレルギーをお知らせください ・薬によっては中止になるものがあります		・手術後の痛み止めとして注射または座薬を使用します	・薬が再開になります				
注射		・朝から上肢に点滴します	・点滴・抗生剤があります。	・本日分で点滴が終了します				
検査			・術後腹部レントゲンがあります	・胸部、腹部のレントゲンがあります				
食事	・入院後より常食 ・21時以降は食べられません	・当日朝から水などは飲めません		・朝より飲水可 ・昼から常食(必要時治療食)	・常食	・常食	・常食	・常食
処置	・お臍の掃除をします。 ・爪切りをしておいてください。(マニキュアは落としてください)		・必要に応じて心電図モニター、酸素吸入を行います	・創部はテープ保護しています。 				
安静リハビリ清潔	・入院の時間帯によっては入浴出来ない場合がありますので、入院前に入浴を済ませて来院してください。	・尿道に管が入ります	・術後はベッド上安静になります ・排泄はベッド上	・トイレで可能(管が入ってる場合は朝抜去) ・清拭できます(点滴をしていますのでお手伝いします)	・シャワー浴できます 			
指導								・体調に合わせて、退院日の調整を行います。退院日には次回受診、退院手続きについて説明があります。
患者ご家族への説明	看護師より治療や手術についての準備などの説明があります。検査、治療、手術の同意書の提出をお願いいたします。		ご家族は検査、治療、手術開始前に来院して終わるまで待機をお願いします。治療、手術後医師より説明があります。	痛みが強いときは我慢せずに看護師へお知らせください。(右の図のどれに相当しますか?)				・退院の予定がたてば、看護師により退院指導があります。退院日に退院時のご案内、お薬などをお渡しします。
医事事務課・医療社会事業専門員	入院時、書類の提出は「入院退院支援センター」へ診断書や必要な書類などは「①窓口」でお預かりいたします。 	施設や他病院からの入院の方は医療福祉担当が退院時の調整はいたします。そのほか相談されたい内容があれば「地域連携室」で行います。	入院後治療費や保険についてお尋ねになりたいことは相談ください。					・退院の概算で不明な点、高額医療など相談は窓口で行います。
サイン								

★病状に応じてこのスケジュールが変更になる場合があります。不明な点はお気軽に医師や看護師にお尋ねください。